

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		合志市スポーツ推進委員配置事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	3	教育の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	渡辺 良輔
	施策	11	生涯スポーツの推進		所属課	生涯学習課	担当者名	松山 美咲
	業務分野	38	スポーツの啓発と参加機会の提供		所属班	スポーツ振興班	(内線)	1508
予算科目		会計一般	款 10	項 6	目 1	事業連番 10824	法令根拠	スポーツ基本法 合志市スポーツ推進委員に関する規則
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	スポーツ基本法に基づき配置。合志市におけるスポーツに関する事業に協力し、スポーツについて指導助言を行ない市民の理解を深める活動を行なう。令和5年度時点で、22人を配置。 住民のスポーツ振興のために月に1度以上会議を行ない、各種スポーツ大会を企画立案し実施する。 各スポーツ推進委員のスキルアップと多くのスポーツ関係者が健康・運動に関する知識を得られるよう研修・講習会を開催する。 区やコミュニティ、老人会などが主催する様々なスポーツイベントにおいて、出前講座として、指導助言を行なうスポーツ推進委員を派遣する。 他市町村の取り組みと状況を学ぶとともに連携を深めるため、県スポーツ推進委員研修会や九州スポーツ推進委員研究大会に参加する。
【業務の流れ】	会議の開催、スポーツイベントおよび研修会の企画立案、出前講座の手配 年報酬および費用弁償等の支払い スポーツ推進委員手帳等の消耗品の購入事務 県スポーツ推進委員協議会への負担金支払い事務
【主な予算費目】	報酬、旅費(費用弁償)、旅費(普通旅費)、消耗品費、役員費、負担金、時間外手当、

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

【目的】推進委員の技能向上及び市のスポーツ振興を図る。  
 【内容】月例会議の開催、イベント部会の開催、スポーツイベントの運営、出前講座の実施、各研修会への参加  
 【実績】4月から月例会議を毎月実施した。6月15日に各区対抗ニュースポーツ大会、10月12日にスポーツフェスティバル、1月11日にカントリーマラソン大会、3月22日に春ウォークラリー大会を実施した。熊本県スポーツ推進委員新任研修会(7/5)、熊本県北地区スポーツ推進委員研修会(7/21)、実技研修会(10/6)、第62回熊本県スポーツ推進委員協議会熊本大会(1/25)、第65回全国スポーツ推進委員研究協議会宮崎大会(11/14-15)、第67回九州地区スポーツ推進委員研究大会熊本大会(1/25-26)に参加した。出前講座(9件)に対応した。  
 【成果】推進委員の技能向上及び市のスポーツ振興に寄与できた。市民に対して親切で分かりやすいスポーツの指導助言を行うことができた。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

・月例会議の開催、市主催スポーツ振興事業への協力依頼、出前講座等への派遣依頼  
 ・熊本県スポーツ推進委員研究大会、九州地区スポーツ推進委員研究大会、全国スポーツ推進委員研究協議会への参加を予定  
 ・各区対抗ニュースポーツ大会、スポーツフェスティバル、カントリーマラソン大会、ウォークラリー大会などの開催

③予算の主な増減の理由

スポーツ推進委員ユニフォーム購入が完了したことによる消耗品費の減

成果指標

年間市主催のスポーツ関係行事に参加した市民の割合

(単位)

データ取得方法

ア  
イ  
ウ

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	1.5	1.5	8	1.9	8	8	8	8
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	2,353	2,322	3,410	2,928	3,183	3,183	3,183	3,183
(A) 事業費計	千円	2,353	2,322	3,410	2,928	3,183	3,183	3,183	3,183

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

スポーツ推進委員の認知度は上昇しており、各種大会の参加者は増加傾向で、派遣の依頼も増加している。  
 今後も健康の増進とスポーツの普及のために、大会や派遣請負の周知に力をいれ活動の場を広げていく必要がある。

(4)今後の事業の方向性

廃止  縮小  事業のやり方改善  現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)